

グローバル・サブスクリプション・ サービス関連株式ファンド (愛称：サブスク)

運用報告書(全体版) 第7期

(決算日 2025年7月22日)

(作成対象期間 2025年1月21日～2025年7月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2022年1月21日～2027年1月20日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドの受益証券	
	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式等（DR（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、サブスクリプション型ビジネスを行なう企業の株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

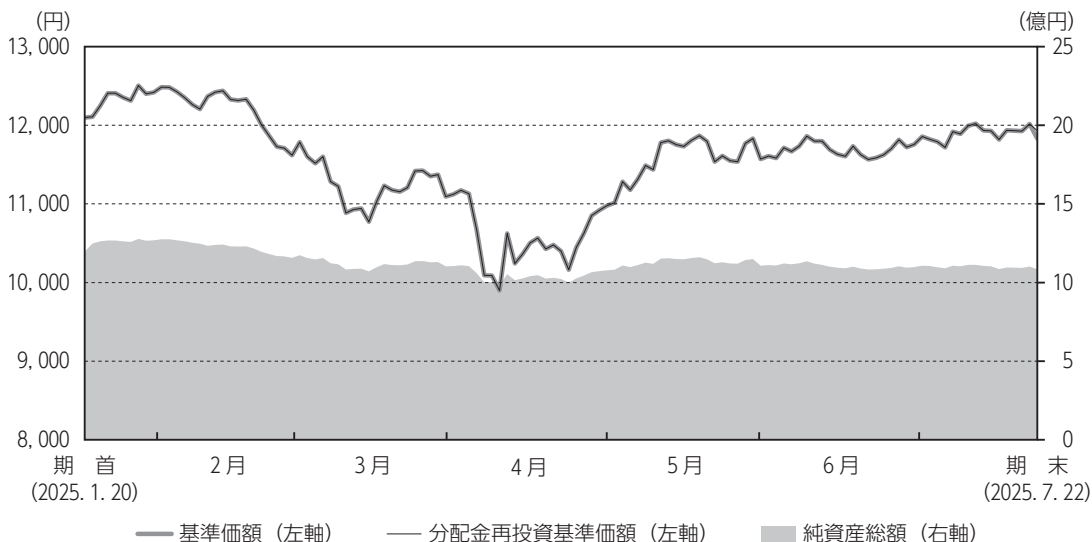
決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
3 期末 (2023年 7 月20日)	11, 037	350	19. 6	12, 210	22. 6	97. 7	—	—	2, 048
4 期末 (2024年 1 月22日)	11, 232	1, 200	12. 6	13, 464	10. 3	97. 7	—	—	1, 375
5 期末 (2024年 7 月22日)	11, 715	600	9. 6	16, 171	20. 1	95. 4	—	1. 7	1, 220
6 期末 (2025年 1 月20日)	12, 097	800	10. 1	16, 998	5. 1	97. 6	—	2. 0	1, 197
7 期末 (2025年 7 月22日)	11, 830	100	△ 1. 4	17, 611	3. 6	96. 9	—	1. 8	1, 084

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基になっているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：12,097円

期末：11,830円（分配金100円）

騰落率：△1.4%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

株式市況が上昇したことにより保有株式は値上がりしたものの、主要投資対象通貨である米ドルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
	円	%		%	%	%	%
(期首) 2025年 1 月20日	12, 097	—	16, 998	—	97. 6	—	2. 0
1 月末	12, 419	2. 7	17, 164	1. 0	95. 4	—	1. 9
2 月末	11, 618	△ 4. 0	16, 356	△ 3. 8	94. 8	—	2. 2
3 月末	11, 094	△ 8. 3	15, 851	△ 6. 7	95. 5	—	2. 1
4 月末	10, 977	△ 9. 3	15, 163	△ 10. 8	95. 4	—	1. 9
5 月末	11, 569	△ 4. 4	16, 239	△ 4. 5	96. 1	—	2. 0
6 月末	11, 858	△ 2. 0	17, 007	0. 0	96. 0	—	1. 7
(期末) 2025年 7 月22日	11, 930	△ 1. 4	17, 611	3. 6	96. 9	—	1. 8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 1. 21 ~ 2025. 7. 22)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米国のCPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことや良好な企業決算などが好感され、上昇して始まりました。2025年2月下旬以降は、米国の経済指標の悪化やトランプ米国政権による関税引き上げへの懸念の強まりから下落しました。4月に入ると、トランプ米国政権から発表された相互関税の内容が市場予想よりも厳しいものとなったことを受けて大幅に下落しましたが、同政権が発動したばかりの相互関税の一部を90日間停止すると表明すると反発しました。5月以降は、米中双方が関税を大幅に引き下げるなど関税をめぐる懸念が後退する中で、AI（人工知能）関連企業の成長期待が高まったことなどが相場をけん引し、上昇基調で推移して当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドルは対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より2025年4月半ばにかけて、日米金利差の動きにおおむね連れる展開となり、米国金利の低下や日銀の審議委員が利上げを進める方針を示したこと、米国の関税政策を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高基調で推移しました。その後、6月にかけては方向感のない動きとなりましたが、7月に入ると、米国の利下げ期待が後退したことや、参議院議員選挙を前に日本の財政拡張懸念が強まったことなどから、当作成期末にかけて円安基調となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 1. 21 ~ 2025. 7. 22)

■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

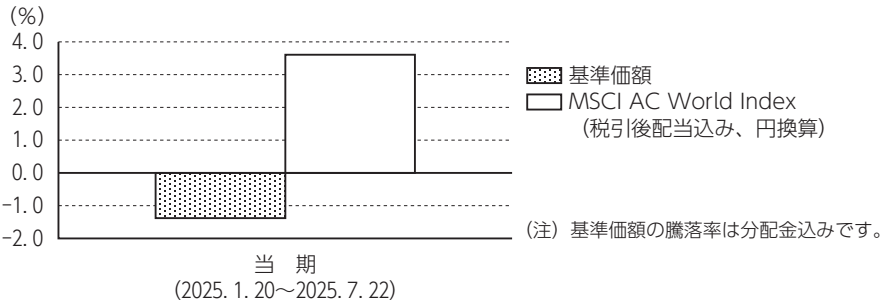
■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目し、サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる企業に投資を行います。また、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントは、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄に選別投資を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年1月21日 ～2025年7月22日	
当期分配金（税込み）	(円)	100
対基準価額比率	(%)	0.84
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	100
翌期繰越分配対象額	(円)	1,848

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	228.48
(d) 分配準備積立金	✓ 1,719.91
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,948.39
(f) 分配金	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,848.39

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 1. 21～2025. 7. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	106円	0. 921%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 559円です。
(投 信 会 社)	(61)	(0. 524)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0. 386)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0. 025	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0. 025)	
(投 資 証 券)	(0)	(0. 000)	
有価証券取引税	0	0. 003	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 003)	
(投 資 証 券)	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	3	0. 022	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	112	0. 971	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

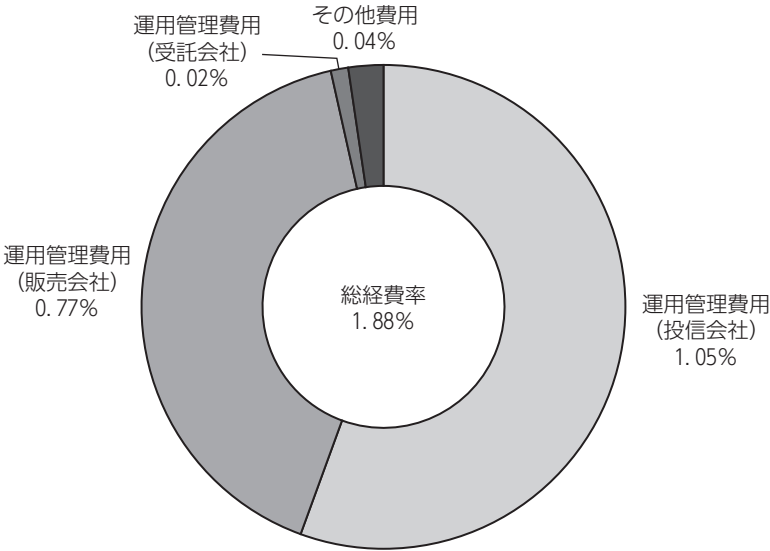
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年1月21日から2025年7月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	23,333	39,900	88,366	143,770

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年1月21日から2025年7月22日まで)

項 目	当 期
	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	368,434千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,086,166千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.33

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	716,984	651,952	1,083,349

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年7月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	1,083,349	98.1
コール・ローン等、その他	20,675	1.9
投資信託財産総額	1,104,024	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝147.47円、1イギリス・ポンド＝198.82円、1スイス・フラン＝184.73円、1ノルウェー・クローネ＝14.51円、1ブラジル・レアル＝26.481円、1ユーロ＝172.33円です。

(注3) グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,046,019千円)の投資信託財産総額(1,083,374千円)に対する比率は、96.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年7月22日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	1,104,024,205円
コール・ローン等	20,675,044
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド(評価額)	1,083,349,161
(B)負債	19,600,070
未払収益分配金	9,166,901
未払信託報酬	10,402,110
その他未払費用	31,059
(C)純資産総額(A-B)	1,084,424,135
元本	916,690,178
次期繰越損益金	167,733,957
(D)受益権総口数	916,690,178口
1万口当り基準価額(C/D)	11,830円

* 期首における元本額は989,739,495円、当作成期間中における追加設定元本額は45,021,970円、同解約元本額は118,071,287円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,830円です。

■損益の状況

当期 自 2025年 1月21日 至 2025年 7月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	13, 987円
受取利息	13, 987
(B) 有価証券売買損益	△ 4, 761, 282
売買益	3, 478, 243
売買損	△ 8, 239, 525
(C) 信託報酬等	△ 10, 433, 169
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 15, 180, 464
(E) 前期繰越損益金	157, 663, 039
(F) 追加信託差損益金	34, 418, 283
(配当等相当額)	(20, 944, 611)
(売買損益相当額)	(13, 473, 672)
(G) 合計 (D + E + F)	176, 900, 858
(H) 収益分配金	△ 9, 166, 901
次期繰越損益金 (G + H)	167, 733, 957
追加信託差損益金	34, 418, 283
(配当等相当額)	(20, 944, 611)
(売買損益相当額)	(13, 473, 672)
分配準備積立金	148, 496, 138
繰越損益金	△ 15, 180, 464

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	20, 944, 611
(d) 分配準備積立金	157, 663, 039
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	178, 607, 650
(f) 分配金	9, 166, 901
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	169, 440, 749
(h) 受益権総口数	916, 690, 178□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	100円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書に記載すべき事項の提供)

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

(運用状況にかかる情報の提供)

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2025年7月22日）

（作成対象期間 2025年1月21日～2025年7月22日）

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

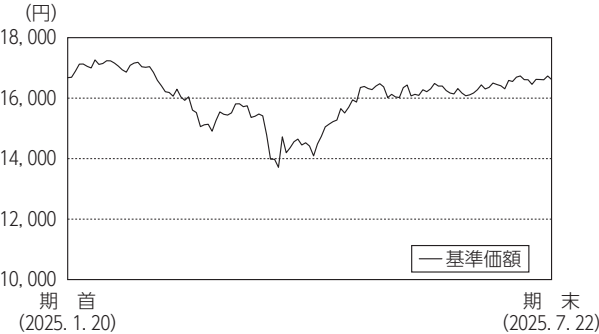
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式等（ＤＲ（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比 率		株式先物 比 率		投資証券 組入比率	
	円	騰落率	円	騰落率	%	%	%	%	%	%
(期首) 2025年 1 月20日	16,675	—	16,998	—	97.7	—	—	—	2.0	—
1 月末	17,145	△ 2.8	17,164	1.0	95.5	—	—	—	1.9	—
2 月末	16,063	△ 3.7	16,356	△ 3.8	94.7	—	—	—	2.2	—
3 月末	15,363	△ 7.9	15,851	△ 6.7	95.5	—	—	—	2.1	—
4 月末	15,225	△ 8.7	15,163	△ 10.8	95.3	—	—	—	1.9	—
5 月末	16,072	△ 3.6	16,239	△ 4.5	95.9	—	—	—	2.0	—
6 月末	16,499	△ 1.1	17,007	0.0	96.1	—	—	—	1.7	—
(期末) 2025年 7 月22日	16,617	△ 0.3	17,611	3.6	97.0	—	—	—	1.8	—

- (注 1) 騰落率は期首比。
- (注 2) MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関与していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,675円 期末：16,617円 騰落率：△0.3%

【基準価額の主な変動要因】

株式市況が上昇したことにより保有株式は値上がりしたものの、主要投資対象通貨である米ドルが対円で下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米国のCPI (消費者物価指数) が市場予想を下回ったことや良好な企業決算などが好感され、上昇して始まりました。2025年2月下旬以降は、米国の経済指標の悪化やトランプ米国政権による関税引き上げへの懸念の強まりから下落しました。4月に入ると、トランプ米国政権から発表された相互関税の内容が市場予想よりも厳しいものとなったことを受けて大幅に下落しましたが、同政権が発動したばかりの相互関税の一部を90日間停止すると表明すると反発しました。5月以降は、米中双方が関税を大幅に引き下げるなど関税をめぐる懸念が後退する中で、AI (人工知能) 関連企業の成長期待が高まったことなどが相場をけん引し、上昇基調で推移して当作成期末を迎えました。

○為替相場

米ドルは対円で下落 (円高) しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より2025年4月半ばにかけて、日米金利差の動きにおおむね連れる展開となり、米国金利の低下や日銀の審議委員が利上げを進める方針を示したこと、米国の関税政策を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高基調で推移しました。その後、6月にかけては方向感のない動きとなりましたが、7月に入ると、米国の利下げ期待が後退したことや、参議院議員選挙を前に日本の財政拡張懸念が強まったことなどから、当作成期末にかけて円安基調となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目し、サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる企業に投資を行います。また、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントは、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄に選別投資を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係性を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	4円 (4)
(投資証券)	(0)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
(投資証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2025年1月21日から2025年7月22日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 — (—)	千円 — (—)	千株 2.2	千円 7,597
外 国	アメリカ	百株 67.06 (—)	千アメリカ・ドル 657 (—)	百株 83.35	千アメリカ・ドル 1,152
	イギリス	百株 22 (—)	千イギリス・ポンド 16 (—)	百株 37.8	千イギリス・ポンド 82
	スイス	百株 23 (—)	千スイス・フラン 105 (△ 7)	百株 —	千スイス・フラン —
	ノルウェー	百株 — (—)	千ノルウェー・クローネ — (—)	百株 5	千ノルウェー・クローネ 176
	インドネシア	百株 — (—)	千インドネシア・ルピア — (—)	百株 4,300	千インドネシア・ルピア 946,529
	ユーロ (オランダ)	百株 13 (—)	千ユーロ 75 (—)	百株 22.7	千ユーロ 114
国	ユーロ (ドイツ)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 9.3	千ユーロ 96
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 13 (—)	千ユーロ 75 (—)	百株 32	千ユーロ 210

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2025年1月21日から2025年7月22日まで)

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ EQUINIX INC	千口 0.02	千アメリカ・ドル 18	千口 0.02	千アメリカ・ドル 17

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2025年 1月21日から2025年 7月22日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SUNRISE N CLASS A AG (スイス)	2.3	17,541	7,626	FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC (アメリカ)	0.25	17,587	70,350
TOAST INC CLASS A (アメリカ)	3	16,857	5,619	SCOUT24 AG (ドイツ)	0.93	15,696	16,877
HUBSPOT INC (アメリカ)	0.15	12,936	86,244	BJS WHOLESALE CLUB HOLDINGS INC (アメリカ)	0.72	11,603	16,116
DEXCOM INC (アメリカ)	1.15	12,597	10,954	WOLTERS KLUWER (オランダ)	0.47	11,498	24,465
WOLTERS KLUWER (オランダ)	0.4	9,474	23,685	T-MOBILE US INC (アメリカ)	0.28	10,906	38,950
ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A (アメリカ)	0.27	8,559	31,701	NASDAQ INC (アメリカ)	0.83	10,004	12,054
GARTNER INC (アメリカ)	0.116	7,304	62,973	ORACLE CORP (アメリカ)	0.4	9,975	24,939
ADOBE INC (アメリカ)	0.1	6,062	60,621	NETFLIX INC (アメリカ)	0.065	9,832	151,266
WIX. COM LTD (イスラエル)	0.2	4,627	23,137	VERIZON COMMUNICATIONS INC (アメリカ)	1.33	8,537	6,419
PLANET FITNESS INC - CL A (アメリカ)	0.3	4,318	14,396	DESCARTES SYSTEMS GROUP INC (カナダ)	0.52	8,286	15,934

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)国内株式

銘 柄		期 首	当 期	期 末
		株 数	株 数	評 価 額
電気機器 (100.0%) ソニーグループ		千株	千株	千円
		10.2	8	28,312
合 計	株 数、金 額	千株	千株	千円
	銘柄数<比率>	10.2	8	28,312
		1 銘柄	1 銘柄	<2.6%>

(注 1) 銘柄欄の ()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注 2) 合計欄の < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国株式

銘 柄		期 首	当 期	期 末	業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル 千円	
PALO ALTO NETWORKS INC		8	5.5	109 16,211	情報技術
ADOBE INC		5.7	5.9	216 31,990	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC		47.5	34.2	145 21,429	コミュニケーション・サービス
CADENCE DESIGN SYS INC		5.7	5.2	164 24,256	情報技術
MSCI INC		4.4	4.1	236 34,945	金融
GARTNER INC		2.5	3.26	115 16,975	情報技術
NASDAQ INC		37.3	30.5	272 40,138	金融
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC		2.5	—	— —	金融

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
COSTCO WHOLESALE CORP		2.4	2.35	222	32,838	生活必需品
COSTAR GROUP INC		35.9	30.5	259	38,236	不動産
DEXCOM INC		15.4	23.9	200	29,616	ヘルスケア
T-MOBILE US INC		10.8	8.7	202	29,844	コミュニケーション・サービス
AMAZON.COM INC		6.1	6.4	146	21,641	一般消費財・サービス
HEALTHEQUITY INC		18	19	184	27,201	ヘルスケア
S&P GLOBAL INC		5.45	5.15	268	39,653	金融
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A		6.3	7.8	151	22,356	情報技術
GODADDY INC - CLASS A		10.8	9	151	22,361	情報技術
WIX.COM LTD		6.8	8.8	135	19,979	情報技術
HUBSPOT INC		3.2	4.5	245	36,275	情報技術
ALARM.COM HOLDINGS INC		26.7	23.7	130	19,233	情報技術
PLANET FITNESS INC - CL A		17.8	17.5	192	28,393	一般消費財・サービス
TOAST INC CLASS A		—	25	118	17,442	金融
WALT DISNEY CO/THE		10.1	11.1	134	19,780	コミュニケーション・サービス
DESCARTES SYSTEMS GROUP INC		19.2	16	166	24,583	情報技術
SOHO HOUSE AND CO INC CLASS A		172	172	111	16,461	一般消費財・サービス
NETFLIX INC		1.9	1.25	154	22,733	コミュニケーション・サービス
BJS WHOLESALE CLUB HOLDINGS INC		22.5	15.3	160	23,627	生活必需品
ORACLE CORP		9.5	5.5	133	19,753	情報技術
NEW YORK TIMES CO-A		30.7	28.4	151	22,310	コミュニケーション・サービス
MICROSOFT CORP		6.3	5.15	262	38,737	情報技術
INTUIT INC		3.7	3.2	244	36,038	情報技術
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	555.15	538.86	5,391	795,050	
	銘柄数<比率>	30銘柄	30銘柄		<73.4%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
AUTO TRADER GROUP PLC		182	176	145	28,952	コミュニケーション・サービス
RELX PLC		47.2	40.2	157	31,338	資本財・サービス
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP		15.4	12.6	134	26,692	金融
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	244.6	228.8	437	86,983	
	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄		<8.0%>	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
SUNRISE N CLASS A AG		—	23	105	19,501	コミュニケーション・サービス
スイス・フラン通貨計	株数、金額	—	23	105	19,501	
	銘柄数<比率>	—	1銘柄		<1.8%>	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
VEND MARKETPLACES CLASS A		38	33	1,325	19,229	コミュニケーション・サービス
ノルウェー・クローネ通貨計	株数、金額	38	33	1,325	19,229	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<1.8%>	
(インドネシア)		百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK		4,300	—	—	—	コミュニケーション・サービス
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額	4,300	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1銘柄	—		<—>	

銘		柄	期 首	当	期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ブラジル) SMARTFIT ESCOLA DE GINASTICA E DAN			百株	百株	千ブラジル・レアル		千円
			250	250	538	14, 253	一般消費財・サービス
ブラジル・レアル通貨計	株 数、 金 額	250	250	538	14, 253	<1.3%>	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	1 銘柄				
ユーロ (オランダ) BASIC-FIT NV WOLTERS KLUWER			百株	百株	千ユーロ		千円
			67.9	58.9	155	26, 796	一般消費財・サービス 資本財・サービス
国 小 計	株 数、 金 額	15.9	15.2	210	36, 357		
	銘 柄 数 < 比 率 >	83.8	74.1	366	63, 154	<5.8%>	
		2 銘柄	2 銘柄				
ユーロ (ドイツ) SCOUT24 AG			百株	百株	千ユーロ		千円
			21.2	11.9	142	24, 608	コミュニケーション・サービス
国 小 計	株 数、 金 額	21.2	11.9	142	24, 608		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	1 銘柄		<2.3%>		
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数、 金 額	105	86	509	87, 762	<8.1%>	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3 銘柄	3 銘柄				
フ ァ ン ド 合 計	株 数、 金 額	5, 492.75	1, 159.66	—	1, 022, 782	<94.4%>	
	銘 柄 数 < 比 率 >	39 銘柄	39 銘柄				

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)外国投資証券

銘柄		期首	当 期 末		
		口数	口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ) EQUINIX INC		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
		0.17	0.17	134	19,784
合 計	口数、金額	0.17	0.17	134	19,784
	銘柄数 < 比率 >	1 銘柄	1 銘柄		<1.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

■投資信託財産の構成

2025年 7月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,051,094	97.0
投資証券	19,784	1.8
コール・ローン等、その他	12,494	1.2
投資信託財産総額	1,083,374	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝147.47円、1イギリス・ポンド＝198.82円、1スイス・フラン＝184.73円、1ノルウェー・クローネ＝14.51円、1ブラジル・レアル＝26.481円、1ユーロ＝172.33円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産 (1,046,019千円) の投資信託財産総額 (1,083,374千円) に対する比率は、96.6%です。

■損益の状況

当期 自 2025年 1月21日 至 2025年 7月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,139,611円
受取配当金	3,806,828
受取利息	332,783
(B) 有価証券売買損益	△ 12,260,681
売買益	108,314,672
売買損	120,575,353
(C) その他費用	△ 218,947
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 8,340,017
(E) 前期繰越損益金	478,599,167
(F) 解約差損益金	△ 55,403,922
(G) 追加信託差損益金	16,566,535
(H) 合計 (D + E + F + G)	431,421,763
次期繰越損益金 (H)	431,421,763

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年 7月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,083,374,078円
コール・ローン等	9,326,909
株式 (評価額)	1,051,094,544
投資証券 (評価額)	19,784,914
未収入金	2,636,215
未収配当金	531,496
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A - B)	1,083,374,078
元本	651,952,315
次期繰越損益金	431,421,763
(D) 受益権総口数	651,952,315口
1万口当り基準価額 (C / D)	16,617円

- * 期首における元本額は716,984,928円、当作成期間中における追加設定元本額は23,333,465円、同解約元本額は88,366,078円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式ファンド 651,952,315円
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は16,617円です。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。